

病理学 知識確認問題②

氏名： _____/33

問題Ⅰ.以下の文章の()に当てはまる言葉を書いて下さい。

- 1) 白血球の中で最も割合の多いものは()である。
- 2) 微生物の体内への侵入を防ぐものを()生体防御とよぶ。
- 3) 異物を細胞内に取り込み分解する貪食や、細胞破壊を中心としたものを()生体防御とよぶ。
- 4) 人の皮膚は()上皮で、表面は()性である。
- 5) 結合組織に存在する肥満細胞は()アレルギーに関与する。
- 6) 貪食された抗原は、()によって殺菌・分解される。

問題Ⅱ. ()内の適切な語句を選択し○を記入しなさい。

- 1) 成熟した組織や臓器が後天的に容積を減らすことを(萎縮・低形成)という。
- 2) 成熟や発生の異常に基づく先天的な容積の減少を(萎縮・低形成)という。
- 3) 細胞1個の容積を増大させる適応現象を(過形成・肥大)という。
- 4) 細胞の数を増やし、その容積を増大させる適応現象を(過形成・肥大)という。
- 5) 外部の刺激とは無関係に自律性に増殖するものを(腫大・腫瘍)という。
- 6) 一対になっている臓器の片側を失った場合の適応は(作業・代償・ホルモン)性肥大という。
- 7) 本来の組織とは異なる組織に置き換えられる現象を(壊死・化生)という。
- 8) 線維性の(上皮・結合)組織が軟骨や骨に変化することを軟骨化生や骨化生という。
- 9) 細胞損傷に伴う細胞の突然死を(アポトーシス・ネクローシス)という。
- 10) 細胞の自発的な死を(アポトーシス・ネクローシス)という。
- 11) 融解壊死は(心筋梗塞・結核結節・脳梗塞)にみられる。
- 12) 凝固壊死は(心筋梗塞・結核結節・脳梗塞)にみられる。
- 13) 乾酪壊死は(心筋梗塞・結核結節・脳梗塞)にみられる。
- 14) 細胞の死に伴い炎症が発生するのは(アポトーシス・ネクローシス)である。
- 15) 人為的に抗原を投与し免疫を発生させることを(能動・受動)免疫という。
- 16) 抗体を投与することで一時的に発生させる免疫を(能動・受動)免疫という。
- 17) HIV 感染症に感染すると(CD4・CD8)陽性T細胞が徐々に減少する。
- 18) 全身性エリテマトーデスは(I・II・III・IV)型アレルギー機序で起こる。

問題Ⅳ. 以下の問に答えて下さい。

問題1：アポトーシスで正しいのはどれか。

- 1 壊死のことである。
- 2 群発的に発現する。
- 3 炎症反応に関与する。
- 4 細胞にプログラムされた死である。

問題 2：細菌感染時、最も早期に増加するのはどれか。

- 1 T 細胞 2 好中球
- 3 形質細胞 4 マクロファージ

問題 3：オプソニン効果を生じるのはどれか。

- 1 好中球 2 好塩基球
- 3 T リンパ球 4 B リンパ球

問題 4：貪食を行う細胞はどれか。2 つ選べ。

- 1 単球
- 2 赤血球
- 3 好中球
- 4 T リンパ球
- 5 B リンパ球

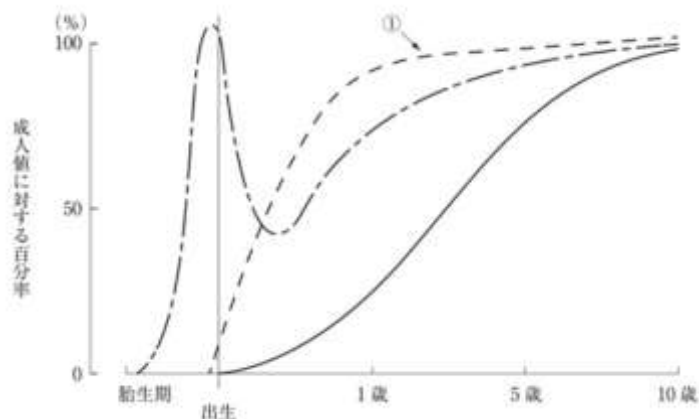
問題 5：抗体を産生するのはどれか。

- 1 T 細胞 2 好中球
- 3 NK 細胞 4 形質細胞

問題 6：胎生期から小児期の血清免疫グロブリン濃度の年齢による変動を図に示す。

①が示しているのはどれか。

- 1 IgA
- 2 IgD
- 3 IgG
- 4 IgM
- 5 IgE



問題 7：Ⅲ型アレルギー機序による疾患はどれか。

- 1 溶血性貧血
- 2 気管支喘息
- 3 血小板減少症
- 4 急性糸球体腎炎

問題 8：ヒト免疫不全ウイルス〈HIV〉感染症で正しいのはどれか。

- 1 経皮感染する。
- 2 無症候期がある。
- 3 DNA ウイルスによる。
- 4 血液中の B 細胞に感染する。